



町民から町長への通信簿づくり始動

マニフェスト意見交換会

8月12日▶26日▶9月4日▶9日▶11日

全5回終了

山本孝二町長がまちづくりに掲げたマニフェスト(公約)の進捗状況や成果などを報告する意見交換会が、8月12日から9月11日までの期間に全5回で開催しました。

マニフェストは、健康や地域づくり、教育など、5つの宣言に分かれ、25の施策、70の事業で構成したものです。

意見交換会では、施策ごとに事業の進捗状況や成果などを担当課から説明。その後、参加者の視点で採点作業を行いました。

採点方法は、▼住民ニーズ▼役場内の体制づくり▼住民や議会への説明と連携▼町長のリーダーシップ▼人材育成の5項目を50点満点で評価しました。また、参加者同士の意見を深めるために、ワールドカフェ方式を採用。3回の席替えを繰り返して、幅広い意見集約を行い、テーブルごとに発表しました。

宣言1の「健康いきいき御船町」では、▼今一度、丁寧に住民ニーズの把握が必要▼行政では情報共有ができてい

るが、末端まで浸透していない▼地域リーダーは育てているが、役職が多く困っているなどの意見がありました。

参加者の廣瀬哲也さん(滝尾)は、「御船に住んで5年。人とのつながりやコミュニケーションを図るため参加した。検証作業にも関わってきたい」と話していました。

町では、町民の検証委員を募集して、評価や検証作業を進めながら、11月30日に「マニフェスト検証大会」の開催に向けて進めていく方針です。

検証、そして報告へ。

これからのスケジュール

8月

9月

10月

11月

意見交換会

終了

検証作業

検証大会

1_ 施策ごとのテーブルに分かれて、自己採点を行う参加者ら 2_ 個人での採点作業後、グループごとに参加者同士で意見交換 3_ 50分間のワールドカフェ終了後、テーブルごとに意見発表

◎検証委員を募集中

町長が町民と交わした5つの宣言が実行されたのか評価を行う、検証委員を募集しています。詳しくは、役場総務課秘書係まで(☎282-1392)。

官から民へ 10月1日から指定管理者スタート

☎社会教育課社会体育係 ☎282-4111

10月1日以降の主な取り組み

スポーツクラブへの協力支援

フネッピーすこやかスポーツクラブとの連携会議を開催し、それぞれの強みを引出し、相互のつながりを強化することで、総合型スポーツクラブとしてより活性化できるよう支援。

遠隔地の人たちの利便性の向上

定期的な運動習慣を獲得してもらうためには、自宅から活動場所までの移動手段も大きな誘因の一つとなります。特に町内山間部に住む人たちのスポーツ施設の利用促進のため、関係企業と協力し、送迎バスの運行を行い、交通手段を確保し、利便性の向上を目指す。

仲間づくり支援

サロン(館内エントランスホール奥)を「スポーツコミュニティカフェ」として、飲食、歓談、簡単なセミナーが出来るコーナーを設置します。スペースを利用して、活動の前後に活用することで、運動以外の話題をはじめ、様々なコミュニケーションが生まれ、新たなコミュニティを創出。

保健指導プログラム

内臓脂肪型肥満に着目した特定健康診査・特定保健指導が実施されています。各種健診事業や医療機関と協力・連携して、YMCAが導入している体組成測定器を活用し、個人に合った有酸素運動を中心とした保健指導プログラムを提供。



8月5日、スポーツセンターおよび町民グラウンドの運営仮協定の調印式が行われました。同施設は、平成20年から指定管理者への移行を検討。6月に行った公募には、4社からの応募があり、プロポーザル方式により選定を行った結果、公益財団法人熊本YMCA(共同企業体代表)、有限会社ゆうしん、有限会社スクラムの3企業で構成される、「御船町スポーツセンター等管理運営共同企業体」に決定しました。8月議会において指定管理者移行の議案が議決、承認され10月1日より平成29年3月31日まで指定管理者として、運営を行います。

9月29日月に説明会を開催

10月1日以降のスポーツセンターおよび町民グラウンドの管理運営について、説明会を開催します。

- ◆時間：19時～
- ◆場所：カルチャーセンター視聴覚室
- ◆定員：50人

